

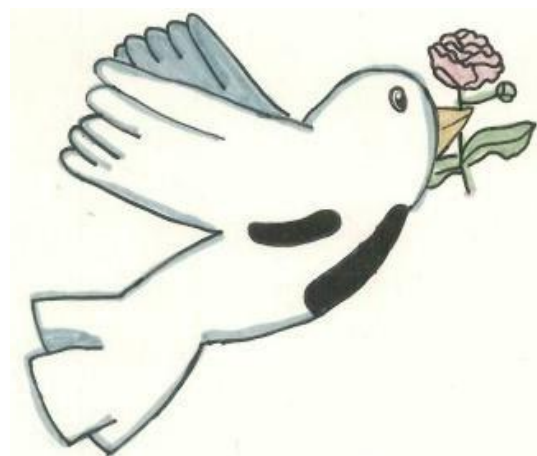
第74回 長野県図書館大会

①★情報センターとしての図書館

ひとりからひとりへ
～司書教諭として人と繋がりながらの実践～

長野県中野市立平野小学校
中村仁志

学校紹介



150周年記念キャラクター
あつむちゃん

明治6年 愛育学校創立
「人を愛し、人を育てる」
(今年で創立150年)

学校目標
あかるく
つよく
むつまじく



令和6年度 平野小学校グランドデザイン

－学校教育目標－

あかるく 強く むつまじく

目指す子ども像

よく読んで考え、生活場面で使える力を持つ子ども（知識・技能）

お互いを認め合い、人とよりよくかかわる子ども（思考力・判断力・表現力）

自分に自信を持ち、失敗を恐れずチャレンジする子ども（学びに向かう力・人間性）



学校図書館の様子



蔵書 12000冊

学校司書 週5日勤務（7時間）

読み聞かせボランティアグループがあり、年間を通して全学級に5回読み聞かせを実施



1 司書教諭と職員会議（前任校の様子）

- ・ 学校図書館を知る
- ・ 環境整備
- ・ 学校図書館利用教育の3点について、3年間の間に徐々に整備していく。

学校図書館整備3年計画			
	1年目（令和4年度）	2年目（令和5年度）	3年目（令和6年度）
	学校図書館を知る ①図書館だよりの発行（児童、職員向け） ②Googleサイト「学校図書館」の開設 ③「学校図書館憲章」を図書館に掲示 ④学校図書館の館長は校長先生です	学校図書館を知る ①図書館だよりの発行②Googleサイトの運用開始	環境整備
	環境整備①蔵書整備	環境整備 ①蔵書整備（1, 2類重点） ②「調べ方」（つかむ、調べる、選ぶ、まとめる）の掲示 ③中学校の図書館教育係との連携	学校図書館活用教育
	学校図書館活用教育①1年に1回、図書館を使った学習を行う	学校図書館活用教育 ①「分類のうた」の指導 ②体系表、図書館利用指導計画表の活用	

小学校 学校図書館利用指導計画

検索・収集
知る (A 図書館の利用)
見つける (B 課題の設定)
つかむ (C 情報のく・観)
E < 図鑑、辞典、事典、統計資料、参考図書の利用 >
F 図表、絵、写真の利用
G

整理・分析
読み取る・考える (H 情報の利用上の留意点)
I 情報の取り出し
J 情報の整理・

表現・創造・発信
まとめる・伝え合う (K まとめ)
L 発表、交流
(* 学校司書、司書教諭との)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
1年	はるがきた② おはなし ききたいな② なんて いおうかな② かくこと、たのしいな① どうぞ、よろしく③ うたにあわせてあいいうお②	こえにだしてよもう① よく、きいてはなそう② ことばをさがそう② はなのみち⑥ かきとかぎ② ぶんをつくらう① ねことねっこ②	わけをはなそう② おばさんとおばあさん② あいうえおであそぼう③ つぼみ⑥E おばさんとおばあさん② おもちやおもちや②	はをへをつかおう③ すきなこと、なあに⑦ おむすびころりん⑤ こんなことがあったよ⑥	こえをあわせてよもう② みんなにしらせよう② ことばをみつけよう② やくそく④	やくそく④ かたかなをみつけよう② うみのかくれんぼ⑧ かずとかんじ④	くじら まちな かん
調べる学習	こんなもの、みつけたよ②B としょかんへいこう②A	* 図書館利用開始 としょかんへいこう②A	おおきななぶ⑥ つぼみ⑥E おおきくなった④G わけをはなそう②H	としょかんとなかよし②A		うみのかくれんぼ⑧C	ことは しらせ
2年	じゅんばんに ならぼう① つづけてみよう① ふきのとう⑨	ともだちはどこかな⑤ たんぼのちえ⑩	同じぶんをもつかん字① スイミー⑨ かん字のひろば① ②	こんなもの、見つけたよ⑩ あつらいいな、こんなもの⑦ 夏がいっぱい②	雨のうた(詩)② みの回りのものを読もう② 書いたら、見直そう②	かん字のひろば② ② どうぶつえんのじゅうい⑩ かたかなのひろば② ことばあそびをしよう②	なか かん お手 主語

- ・ 中野下高井教育会に所属している「図書館教育同好会」の仲間と共に、新しい教科書に合わせた図書館利用指導計画を作成した。

2 司書教諭と学校長

としょかん かんちょうせんせい こうちょうせんせい
図書館の館長先生は、校長先生です。

みやもと ひろしこうちょうせんせい
宮本 博校長先生からの メッセージです。



1 本は、あなたがページを開いてくれることを、ずっと待っています。

—あなたに「夢」と「希望」と「豊かな言葉」をプレゼントするために—

2 本は、あなたに語りかけます。

—「がんばっているね」「応援しているよ」「新しい発見をしてね」—

3 本を読むこと・絵本を見ることで、相手のきもちがわかる人になります。

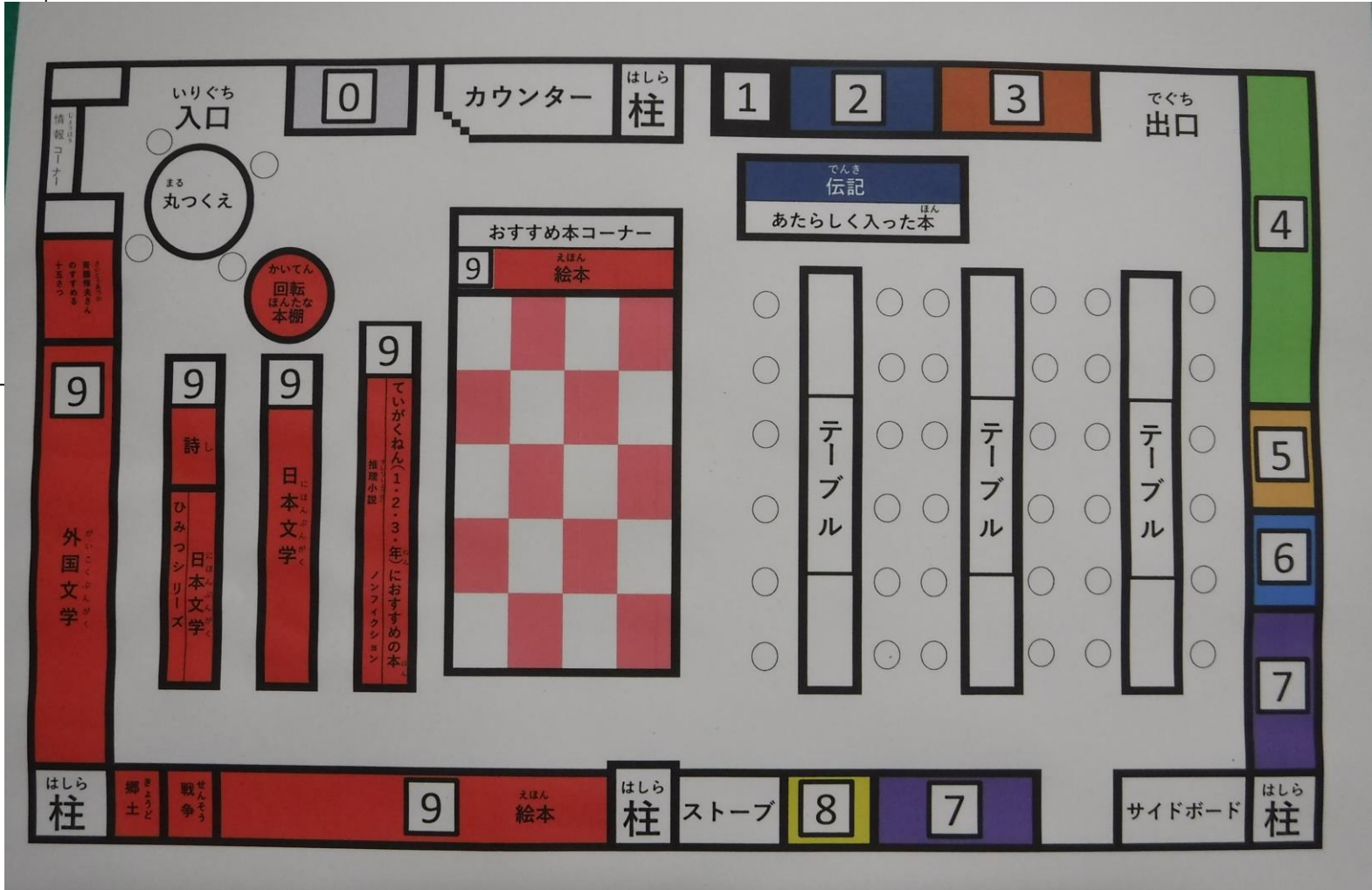
—同じ本を読み返すと、自分の心の成長に気づけるでしょう—

3 司書教諭と情報教育主任（前任校の様子）

- ①「学びをつなぐ学校図書館～情報リテラシーを育てる～」の研修に情報教育主任が参加
- ②研修終了後、情報教育主任が校内メディアリテラシー委員会（各学年1名参加）を開き、今後の情報活用能力育成について話し合う
- ③情報活用能力指導体系表を情報教育主任と図書館教育主任が協力して作成（3月）し、R5の4月に提案（松江市の「学び方指導体系表」を参考にする）
- ④R5 4月 情報教育主任が図書館教育系のメンバーとなる

4 司書教諭とICT支援員

- (前任校の様子)
- <学校図書館サイトの立ち上げ>
 - ・「こんなサイトにしたい」という願いを形にする
 - ・思考ツールの動画撮影と撮影した動画のアップなどの作業
 - <学校図書館のデータ作り>
 - ・「学び方指導体系表」のデータの打ち込み
 - ・図書館マップの作成



5 司書教諭・学校司書と学級担任 「授業者の願い」を知る(1)

知る

見つける

つかむ

まとめる

伝え合う

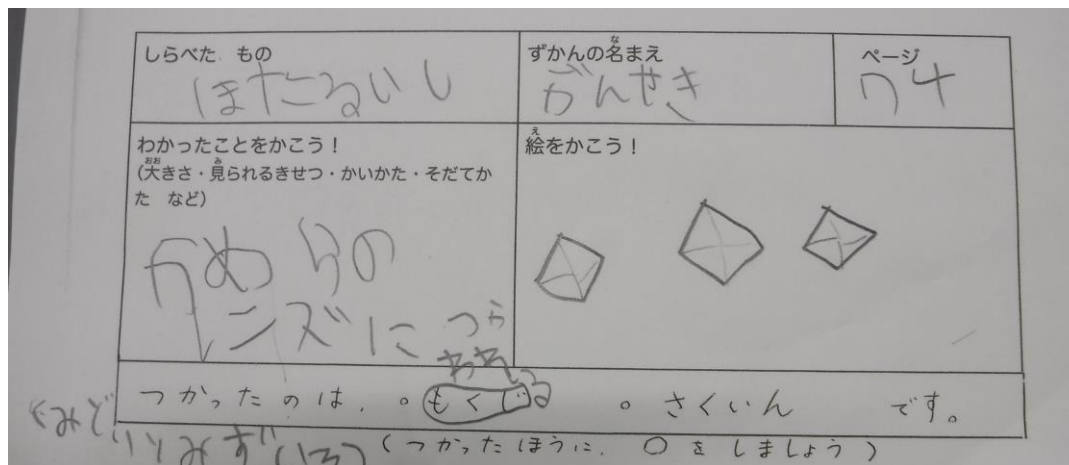
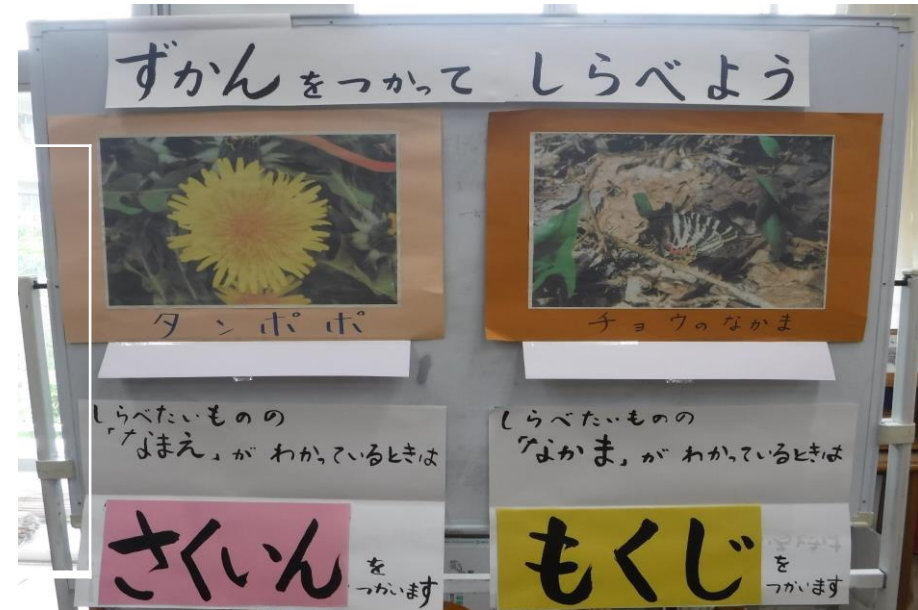
2年生 国語 「図鑑を使って調べてみよう」

学級担任の願い

- ・本を使って調べる経験をしてほしい

司書教諭 掲示物と授業デザイン作成
図鑑の表紙に例題の付箋を貼る

学校司書 資料支援・当日の授業支援



5 司書教諭・学校司書と学級担任 「授業者の願い」を知る（2）

知る

見つける

つかむ

まとめる

伝え合う

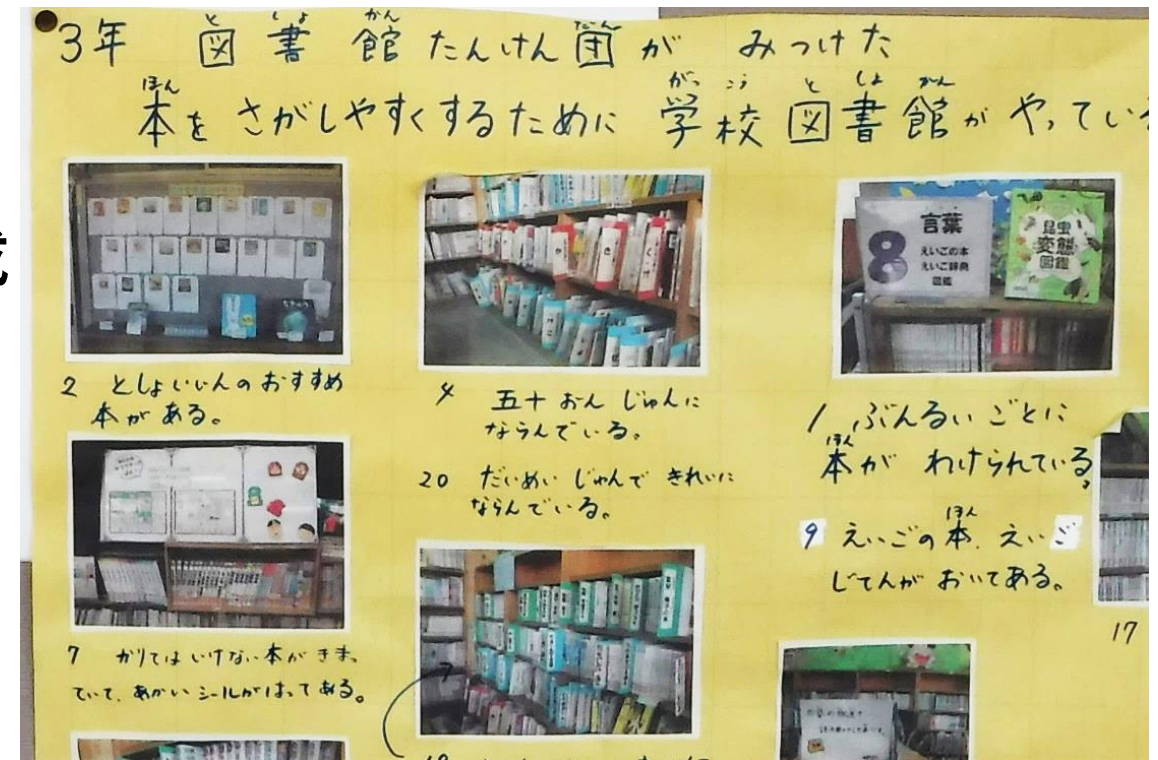
3年生 国語 「本はともだち」 図書館たんてい団

学級担任の願い

- ・学校図書館が、本を探しやすくするために行っている工夫を見つけて欲しい

司書教諭 学習カードと授業デザイン作成

学校司書 資料支援・当日の授業支援



5 司書教諭・学校司書と学級担任 「授業者の願い」を知る（3）

知る

見つける

つかむ

まとめる

伝え合う

3年生 国語 「ブックトーク」 谷川俊太郎さんの本

学級担任の願い

- ・「どきん」の作者である谷川俊太郎さんの本を読んでほしい。

司書教諭 ブックトークのシナリオと授業デザイン作成

学校司書 資料支援・当日の授業支援



5 司書教諭・学校司書と学級担任 「授業者の願い」を知る(4)

知る

見つける

つかむ

まとめる

伝え合う

3年生 国語 「味見読書をしよう」

学級担任の願い

色々な分類の本を手にとって読んでほしい

司書教諭 選書と学習カード・授業デザインシート作成

学校司書

選書支援・当日の授業支援

味見読書 6グループ 3年2組 名前 [] (4)	
本の題名	おもしろい・まあまあ・おもしろくない(○をする)
150ク あなたがすき	おもしろい・ <u>まあまあ</u> ・おもしろくない
210か ならの大仏さま	おもしろい・ <u>まあまあ</u> ・おもしろくない
386す 子どもと楽しむぎょうじとあそびのえほん	<u>おもしろい</u> ・まあまあ・おもしろくない
451か おかしなゆきふしぎなこおり	<u>おもしろい</u> ・まあまあ・おもしろくない
588こ 知ろう! 減らそう! 食品ロス1	<u>おもしろい</u> ・まあまあ・おもしろくない

5 司書教諭・学校司書と学級担任 「授業者の願い」を知る（5）

知る

見つける

つかむ

まとめる

伝え合う

4年生 国語 「本は友達」図書館の達人になろう

学級担任の願い

- ・「知りたい」ことがある時に、百科事典を使って調べることができるようになってほしい。

司書教諭 授業のデザインシート作成

学校司書 資料支援
当日の授業支援

【ねらい(つける力)】

百科事典の使い方についての動画を見ることで、百科事典の種類やしきみや百科事典を使いこなすためのポイントを知り、百科事典を使って調べたことを発表する。

はじめ
分

<チャレンジ 1回目>

「調べたいことがある時、どうする？」C「人に聞く」「本で調べる」「ネット」
「今日は、百科事典を使って調べる勉強をしましょう」

- ①スライド1「百科事典を使ってみよう」(43秒)を視聴する。
- ②「かっぱ(河童)とは何かな？」(何人かの児童に指名する)
- ③スライド2「かっぱってなあに？」(1分36秒)を視聴する。
- ④国語辞典と百科事典の違いについて気づいたことを発表する。
- ⑤スライド3「国語辞典と百科事典の違い」(1分・途中まで見る)を視聴する。
- ⑥スライド5「百科事典のひき方の手順」(8分)を視聴する。

なか
分
<追究>

<チャレンジ 2回目>

共有の問題
百科事典を使って、「ハテナ」を調べよう。

- ①初めに使う百科事典をペアに1冊ずつ配布する。
- ②ペアで1冊の百科事典を使って「ハテナ」を調べて、「ハテナ・シート」に書く。
- ③1枚目のハテナ・シートを書くことができたなら、別のハテナ・シートに挑戦する。

おわり

6 司書教諭と外部講師（1）（前任校の様子）

Kumoriさんとの繋がり kumori作り（図書委員会）

本の内容を要約し、自分が伝えたいことを自分の言葉で表現することを学び、本がさらに好きになる

kumori は本と人をつなげるしおり。
本の紹介を送ると、しおりとなり、
様々な図書館で配られます。
あなたの大切な本も、kumori にの
せてみませんか？



k u m o r i 本と人をつなげるしおり

<https://kumori.info/>

学校図書館でできる小さなしかけ

<https://kumori.info/kojo/2024/09/shikyouden/>

100冊読書ノートの取り組み

<https://kumori.info/kojo/2022/09/shimane-reading-note/>

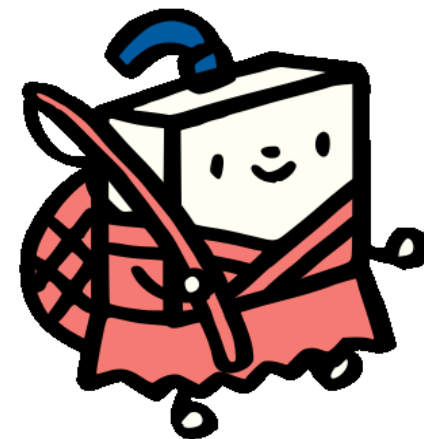
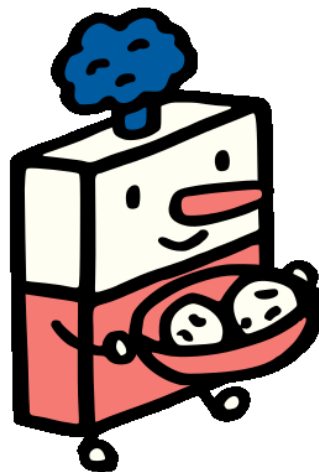
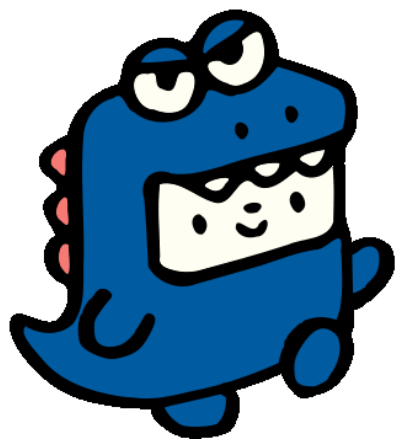
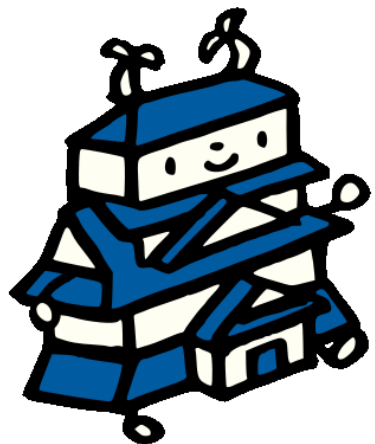


6 司書教諭と外部講師（2）（前任校の様子）

Kumoriさんとの繋がり②
（図書委員会の活動）

ブンルイブックスを活用したしおり作り

図書委員がタブレットで撮影した写真とkumoriさん作成のブンルイブックスのキャラクターを掲載したしおりを全児童に配付することで、分類に対しての興味関心を高め、読書の幅を広げるきっかけとする



ブンルイブックス くわしくはこちら→

<https://kumori.info/bunruibooks/>

「やってみよう！学校図書館の価値を示そう 私のチャレンジ」

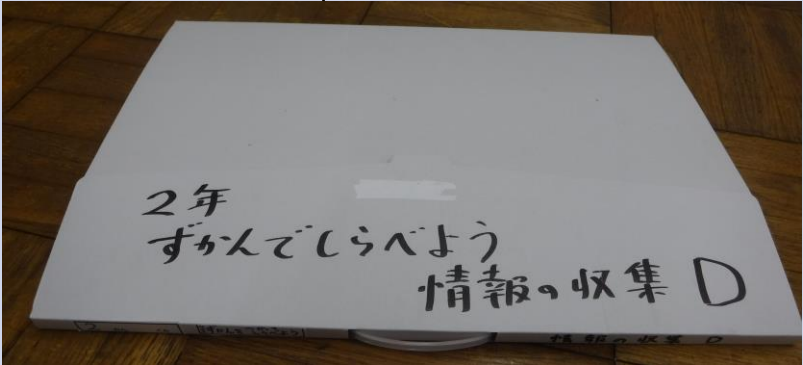
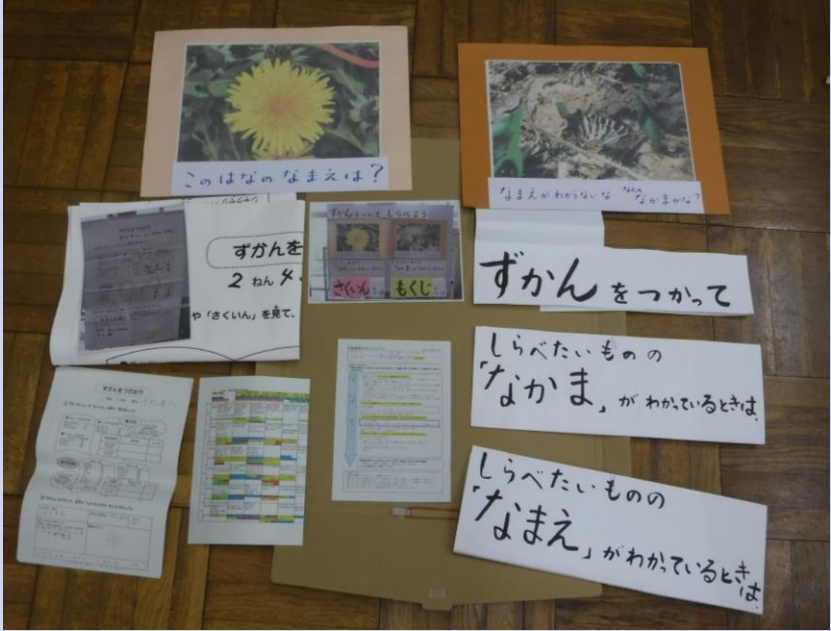
- 1 校長は学校図書館館長という認識を広げる
- 2 司書教諭の存在・役割をアピールする
- 3 学校司書との打ち合わせの時間を確保する
- 4 授業支援できる学校図書館に整備する
- 5 学校図書館の3つの機能について教職員の理解を図る
- 6 教職員の学校図書館への興味関心を高める
- 7 授業における学校図書館活用を増やす
- 8 授業に役立つ資料・情報を提供する
- 9 オリエンテーションや利用指導を実施する
- 10 読書指導を充実させる
- 11 ICT担当者と連携・協力する
- 12 学校図書館からの情報発信の方法を工夫する
- 13 公共図書館等と連携する

* 林良子先生の資料（「日本学校図書館学会静岡支部発行の資料を参考に林が作成」）より


やってみました！ ①

重点番号 1 1	実施した内容・学年 ICT支援員に資料作成を依頼する)
実施した時の様子 (文章、写真等)	<p>1 図書館大会に参加して学んだことの中から、すぐに授業で使いたい資料について、ICT支援員に作成して頂いた。</p> <p>作成していただいたもの</p> <ul style="list-style-type: none">① 探究的な学習のプロセス② ふりかり3か条③ 調べ学習の武器 (社会編)④ 調べる学習の流れ
振り返り	<p>1 実践発表をされた先生に活用させていただく旨を伝えましたが、返答がないので、外部への発信はせずに校内での活用とする。</p>

やってみました！ ②

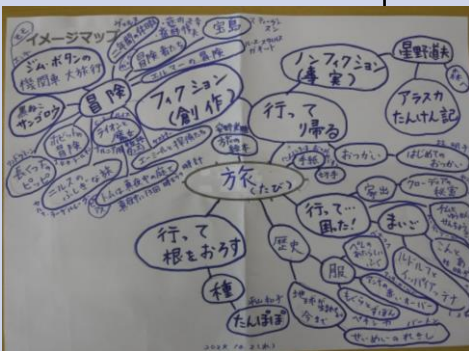
重点番号 4	実施した内容・学年 学校図書館活用教育の授業実践をファイルに残す (2年)
実施した時の様子 (文章、写真等)	<p>1 1学期に実践した授業で使用した掲示物やデザインシート、児童の学習カードなどをファイルに入れて図書館に保存する。</p>  
振り返り	<p>1 デザインシートや写真資料のものは、データとしても保存して見ることができるようしておき、職員に伝える。</p> <p>2 1学期に実施した授業についてまだファイルを作成できていないので、忘れないうちに行いたい。</p>

やってみました！ ③

重点番号 10	実施した内容・学年 毎週金曜日は読み聞かせの時間（3年生）
実施した時の様子 （文章、写真等）	<ol style="list-style-type: none">1 夏休み中にNRTの分析を行った。読むことについて指導していく一つの方策として、3学年は毎週金曜日の朝読書の時間に学級担任と学年職員（司書教諭）が交代で読み聞かせを行うことにした。2 読み聞かせをしている様子を学年だよりでも紹介した。 
振り返り	<ol style="list-style-type: none">1 学年会で、いつ、誰がどの学級で読み聞かせをするのか確認をしている。2 夏休み中に県図書館協会主催の読み聞かせ講座に3人とも参加した。そこで紹介していただいたテキストを購入したので、学年会の時に読み合わせができたらい。3 自分も読み聞かせをしたい！と立候補する児童が出てくるとよい。

やってみました！ ④

重点番号 6, 7	実施した内容・学年 ブックトークをしよう (6年 国語)
実施した時の様子 (文章、写真等)	<ol style="list-style-type: none">6 学年会に司書教諭が参加 (7月) し、ブックトークの授業について学級担任と話し合い、学級担任 (2人) と司書教諭、学校司書の4人でブックトークの実演をすることに決定。6 学年会に参加 (9月) し、授業展開とブックトークのテーマについて話し合い、テーマを「旅」と決定。10月1日 (ブックトーク前日) に4人でリハーサルをする10月2日ブックトークの実演をする。児童は、ブックトークを見た後でグループごとにテーマについての話し合いを行った。
振り返り	<ol style="list-style-type: none">ブックトークを聞いている児童が、「続きを読みたい」「気になる」など「読みたい」という気持ちになっていた。テーマを決めるところで悩んでいたグループには、担任などが相談にのったりアドバイスをしたりした。



やってみました！ ⑤

重点番号 6, 7, 8	実施した内容・学年 学習資料がどの学年のどの単元で使えそうか調べる										
実施した時の様子 (文章、写真等)	1 ポプラ社の「データの達人」(ポプラ社 監修 今野紀雄 2020)という本を使って調べる学習をするために、どの教科書のどの単元で使うことが出来そうかを調べた。										
<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="428 578 896 692">本の題名</th> <th data-bbox="896 578 1363 692"></th> <th data-bbox="1363 578 1786 692">算数の教科書</th> <th data-bbox="1786 578 2300 692">国語の教科書</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="428 692 896 1051">データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量</td> <td data-bbox="896 692 1363 1051">データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量</td> <td data-bbox="1363 692 1786 1051">①3年 表とグラフ (P72~85) ②3年 表とグラフ (P86,87)</td> <td data-bbox="1786 692 2300 1051">①5年 統計資料の読み方 (P165) ③4年上 アンケート調査のしかた (P98,99) ④4年下 調べて話そう、生活調査隊 (P120~124)</td> </tr> </tbody> </table>	本の題名		算数の教科書	国語の教科書	データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量	データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量	①3年 表とグラフ (P72~85) ②3年 表とグラフ (P86,87)	①5年 統計資料の読み方 (P165) ③4年上 アンケート調査のしかた (P98,99) ④4年下 調べて話そう、生活調査隊 (P120~124)			
本の題名		算数の教科書	国語の教科書								
データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量	データの達人 表とグラフを使いこなせ！ 1 くらべてみよう！ 数や量	①3年 表とグラフ (P72~85) ②3年 表とグラフ (P86,87)	①5年 統計資料の読み方 (P165) ③4年上 アンケート調査のしかた (P98,99) ④4年下 調べて話そう、生活調査隊 (P120~124)								
振り返り	1 図書館教育同好会の活動「調べる学習にチャレンジ」として3名で取り組んだ。										

やってみました！ ⑥

<p>重点番号 1、4</p>	<p>実施した内容・学年 図書館への掲示（図書館は情報センターです）</p>
<p>実施した時の様子 (文章、写真等)</p>	<p>1 2学期の校長講話で、学校図書館の館長である校長先生が「図書館は、自分の好き 楽しいを見つける扉」と題して図書館は「いつでも知りたい時に情報を得ることができる場所」として毎週木曜日に届く子ども新聞について紹介してくださった。そして、「図書館は情報センターです」とお話ししてくださった。</p> <p>2 図書館カウンターに、「図書館は情報センターです」という言葉を掲示した。</p>
<p>振り返り</p>	<p>1 校長講話の日の2時間目休みに図書館で新聞を見る児童の姿が見られた。</p>



やってみました！ ⑦

重点番号 3, 6, 8	実施した内容・学年 壁面の掲示を外して、探究的な学習のプロセスとブンルイ・ブックスを掲示
実施した時の様子 (文章、写真等)	<ol style="list-style-type: none"> 1 今まで前面に掲示してあった映画作品のイラストを外した。 2 探究的な学習のプロセスを掲示した。 3 9月号に登場したブンルイ・ブックス5人を掲示。これから、順次（残は95人）掲示していく予定。



振り返り	<ol style="list-style-type: none"> 1 「図書館は情報センターです」という図書館長の言葉を受けて、ブンルイブックスを登場させ、分類について興味関心を持ってほしい。 2 イラストを外した理由は、著作権の関係。5年生の国語の教科書に著作権の記述があるので、朝のモジュールの時間等で著作権についての学習について5学年に提案する予定。
-------------	--

やってみます！

重点番号 3, 7, 8 10	実施したいこと 1 教務学年主任会での提案 2 学年会への参加と授業支援（学校司書と共に） 3 日々の研修
実施したいこと	<ol style="list-style-type: none">1 10月末にある教務学年主任会にて、来年度の図書館教育についての提案をする予定2 学年会に参加して、情報センターとしての学校図書館活用教育について学級担任の先生方の思いを聞き、司書教諭、学校司書と共に授業を創っていく。<ul style="list-style-type: none">・デザインシートに体系表の「知る・見つける・つかむ・まとめる伝え合う」のどの段階なのかを記入するようにする。3 あせらず、あわてず、あきらめずに、コツコツと学んでいく。仲間と学ぶ。（同僚、同好会の仲間、司書教諭委員会等）書籍から学ぶ。
振り返り	



「間違いはない」 ～小山さん～



「0」も大切な記録 ～高野さん～

～ありがとうございました。～